

「日本海海戦 東郷平八郎と秋山真之」 関係年表

38	1863	7. 2 薩英戦争。英東洋艦隊、鹿児島砲撃	昭38	1905	3. 10 奉天を占領(奉天会戦)
船4	1871	3. - 東郷平八郎、英国留学(11年5月まで)			3. 16 バ艦隊、ノシベ出航
24	1891	6. 17 山本権兵衛、海軍省官房主事に就任			4. 8 シンガポール沖でバ艦隊発見
26	1893	5. 20 山本、海軍改革に着手。幹部97人整理			4. 14 バ艦隊、仏印カムラン湾に到着
27	1894	7. 25 豊島沖海戦。東郷、高陞号を撃沈			5. 14 バ艦隊、増援艦隊と合流し出航
		8. 1 清に宣戦布告。日清戦争始まる			5. 25 連合艦隊、「26日正午まで敵影を見ない時は夕刻から北方移動」を決定◆夕刻、バ艦隊運送船6隻上海に入港
28	1895	4. 15 下関で講和条約調印			5. 26 午前0時5分、上海総領事館から「運送船入港」電 ◆連合艦隊、北方移動延期
		4. 23 「旅順返還」迫り露、仏、独の三国干涉			5. 27 対馬沖で「日本海海戦」
		5. 5 日本、遼東半島の領有放棄			-----<日本海海戦の経過>-----
30	1897	12. - マルコーニ、無線電信を発明			午2:45 信濃丸、暗闇に灯火発見
		6. 26 海軍大尉秋山真之、米国留学			4:45 信濃丸、「敵ノ艦隊見ユ地点203」
		12. - 通信技師松代松之助、月島一品川間の海上2 ^キ で無電実験に成功			4:50 信濃丸、「敵航路東北東、対馬東水道二向カウモノノ如シ」と打電
31	1898	3. 27 露、旅順、大連を租借			5:05 東郷、全軍に即時出動を命令
		4. 21 米西戦争始まる			5:10 三笠、大本営に「本日天気晴朗ナレドモ波高シ」と打電
		7. 3 サンチャゴ海戦			6:00 日本艦隊、鎮海湾出航
		8. 15 秋山、軍令部に「極秘諜報第118号」			6:05 信濃丸、「敵進路不動、対馬東水道ヲ指ス」
32	1899	11. 8 山本、山県内閣海軍大臣に就任			6:45 巡洋艦和泉、バ艦隊と接触を始める
		4. 11 マルコーニ、英仏海峡で無線通信			10:50 和泉、バ艦隊の兵力、序列を打電
		7. - ハーグ条約で戦時国際公法規定			午1:53 三笠のマストにZ旗
33	1900	2. 9 山本海相、木村駿吉博士、松代技師らを委員に無電研究開発に当たらせる			2:07 日本艦隊、丁字戦法の敵前一斉回頭
34	1901	6. 2 第一次桂太郎内閣発足			2:08 バ艦隊、砲撃を開始
35	1902	1. 30 日英同盟調印			2:10 三笠、砲撃開始
		7. 17 秋山、海軍大学校初代戦術教官に			2:20 戦艦オスラビア傾斜
		9. 19 正岡子規死去			2:24 旗艦スワロフ司令塔に命中弾。口長官重傷を負う
36	1903	8. 24 露、旅順に極東総督府			3:07 オスラビア沈没
		10. 18 東郷、常備艦隊司令長官に			5:55 口長官、駆逐艦ブイヌイに移乗
		10. 28 秋山、常備艦隊作戦参謀に◆日露戦争に備え常備艦隊解散、聯合艦隊編成			7:30 スワロフ転覆沈没
37	1904	1. 9 連合艦隊戦策に丁字戦法、乙字戦法			[28日]
		1. 23 連合艦隊、36年式無電機の配備完了			午5:00 敵島、5隻の煙発見
		2. 4 御前会議で対露交渉打ち切り決定			9:45 三笠、2万 ^ト 先に戦艦ニコライ一世を発見
		2. 6 露に国交断絶通告 ◆連合艦隊旗艦三笠、佐世保を出航			10:36 ネボガトフ少将降伏
		2. 8 日本駆逐艦隊、旅順口を夜襲			午4:45 駆逐艦ベドウイ降伏。ブイヌイから移乗していた口長官が捕虜に
		2. 10 対露宣戦布告。日露戦争始まる			7:20 巡洋艦ドンスコイを鬱陵島で包囲
		2. 24 第一次旅順口閉塞作戦実施			-----
		3. 27 広瀬武夫中佐、旅順口で戦死。軍神に			5. 29 ドンスコイ自沈し日本海海戦終わる
		5. 2 露、バルチック艦隊を編成。司令長官にロジェストヴェンスキイ中将			6. 9 米大統領、日露両国に講和提案
		5. 15 巡洋艦吉野、春日と接触し沈没◆戦艦初瀬、八島、ロシア機雷に触れ沈没			8. 10 ポーツマスで日露講和会議始まる
		5. 20 露皇帝、バ艦隊の極東遠征を公表			8. 12 日英同盟、攻守同盟に。期間も10年
		6. 20 満州軍総司令部編成。総司令官に大山巖、総参謀長に児玉源太郎			9. 5 日露講和条約調印 ◆日比谷で講和反対国民大会。各所で焼き打ち、戒厳令
		8. 10 黄海海戦で旅順艦隊を破る			9. 11 連合艦隊旗艦三笠爆発、弾薬庫に誘発爆発し沈没。死者251、重軽傷348
		8. 19 第三軍の旅順総攻撃始まる			12. 21 朝日艦上で連合艦隊解散式
		10. 15 バ艦隊、バルト海のリバウ軍港出航			12. - 英、新鋭戦艦ドレッドノート建造
		12. 6 第三軍、203高地を占領			2. 4 秋山真之死去。49歳
		12. 29 バ艦隊、マダガスカル着◆仏政府に軍港入港を拒否され、北端ノシベに			2. 6 ワシントン会議で海軍軍縮条約に調印。三笠は「記念艦」として保存
		12. 30 東郷、参内して天皇に戦況報告◆海軍「全戦力を朝鮮海峡集中」の基本方針	昭39	1906	
38	1905	1. 1 旅順陥落	大正7	1918	
		1. 12 連合艦隊編成替え。参謀長は島村速雄少将から加藤友三郎少将に	11	1922	
			昭9	1934	